

令和5年度全九州高等学校体育大会  
第51回全九州高等学校ヨット競技大会  
兼全国高等学校総合体育大会ヨット競技九州地区予選会

## 実施要項



2023

共 催	九州高等学校体育連盟
	福岡県教育委員会
	福岡県セーリング連盟
後 援	公益財団法人 福岡県スポーツ協会
	福岡市教育委員会
	九州ヨット協会
主 管	福岡県高等学校体育連盟

## レース公示（以下NORという）

### 1. 期日・会場等

- (1) 開会式           日時： 令和 5年 6月 16日（金）           8時30分～  
                           会場： 福岡県福岡市西区小戸3丁目58-1  
   福岡市ヨットハーバー（予定）
- (2) 競 技           日時： 令和 5年 6月16日（金）～ 6月 18日（日）  
                           会場： 福岡市ヨットハーバー（予定）
- (3) 閉会式           日時： 令和 5年 6月 18日（日）           15時00分～  
                           会場： 福岡市ヨットハーバー（予定）

### (4) 競技種目

- |                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| 420級                             | 男子・女子 |
| シングルハンダー級（ILCA6級、シーホッパー級SR）      | 男子・女子 |
| FJ級                              | 男子・女子 |
| コンバインド（420級+シングルハンダー級+FJ級合計点で競う） | 男子・女子 |

### (5) 大会日程

月日	時 刻	内 容
6月14日 （水）	10:00 ～ 17:00	受付・計測
6月15日 （木）	8:30 ～ 11:30	受付・計測
	13:30 ～ 15:30	プラクティスレース
	16:00 ～ 17:00	監督主将会議・競技運営説明会（ヨットハーバー第2会議室）
6月16日 （金）	8:30 ～	開会式
	10:25 ～ 引き続き	第1レース スタート予告信号予定時刻 3レースを予定
6月17日 （土）	9:55 ～	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
	引き続き	3レースを予定
6月18日 （日）	9:55 ～	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
	15:00 ～	1レースを予定 閉会式

- ① 本大会のスタートは、原則として男子420級・女子420級・男子シングルハンダー級・女子シングルハンダー級・男女FJ級の順に行う。ただし、レースの進行上、レース委員会はスタート順を変更する場合がある。また、参加艇数が少ない場合、420級シングルハンダー級共に男女同時スタートとする場合もある。
- ② 天候その他の理由により、日程・時刻・レース回数を変更することがある。
- ③ 各種目レースが1回以上完了すれば、当該種目は成立とする。
- ④ 競技日程の変更は、そのレースが実施される前日の18:00までに公式掲示またはWeb上で発表される。
- ⑤ 大会最終日は12:00を越えて予告信号が発せられることはない。

### (6) 諸会議

会議名	日 時	会 場
監督・主将会議	6月15日（木） 16:00～	ヨットハーバー2階 第2会議室
各県専門委員長会	6月15日（木） 19:00～	未定

## 2. 競技規則・方法

### (1) 競技規則

- ① 本大会には、「国際セーリング競技規則2021-2024」（以下「RRS」という）に定義された「規則」が適用される。
- ② RRS42違反に対し付則Pが適用される。
- ③ RRS付則T（調停）が適用される。規則T1に基づき「レース後ペナルティー」を履行した艇は、「PRP」の得点記録の略語を用いて記録される。これは規則A10を変更している。
- ④ 艇は自らの安全のためマストトップに浮力体を付ける事が出来る。これは国際420級クラス規則A.8.2に基づき同規則C.5.1aに追加することとする。また、国際レーザークラス規則25を適用する。

### (2) 競技方法

- ① レースは男女・種目別（状況によっては男女同時スタートもありうる）に各7レースを行う。ただし、各種目でレースが1回以上成立すれば当該種目は成立する。また、コンバインド方式が成立するためには、420級とシングルハンダー級およびFJ級が1レース以上完了しなければならない。
- ② 順位は各種目別に決定する。各種目とも男女の順位については、たとえ男女が同時にスタートしても先頭艇フィニッシュ時刻、フィニッシュ順位、レース終了時刻も全て男女別に記録される。
- ③ 420級およびFJ級は1艇4名以内、シングルハンダー級は1艇1名以内の選手登録で1チームを構成する。チーム内での各レースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。なお、選手登録の変更は原則として認めない。
- ④ 得点は、成立したレースが3レース以下の場合に行われた全てのレース得点の合計とする。4レース以上レースが成立した場合は、その艇の最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- ⑤ 団体競技男女コンバインド  
ア 各種目のそれぞれの艇に、確定した順位に対する得点を与え、各校の上位2艇までの合計得点で順位を決定する。  
「順位に対する得点」とは、1位の得点を参加艇数+1の値とし、順位が下がるごとに1点を減じた得点とする。得点はすべての参加艇に与えられる。  
イ 同点の場合は、
  - a) 420級、シングルハンダー級、FJ級のいずれかで、確定した順位が最も良い学校を上位とする。
  - b) 420級、シングルハンダー級、FJ級の確定した順位で序列ができない場合、420級の順位が良い学校を上位とする。それでも順位が確定されない場合は、シングルハンダー級の順位が良い学校を上位とする。※コンバインドは、大会にエントリーしたすべての学校が対象となる。ただし、すべての種目にエントリーしていない場合は、エントリーしていない種目の参加艇数+1の順位のコムバインド得点（1点）を与え、その種目に参加したものとみなし、合計得点を算出する。
- ⑥ 使用する艇は自艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、FJ級においては日本FJ協会の公認標準艇でなければならない。
- ⑦ 使用するセール番号は参加申込時に登録したものとし、それ以降の変更は認めない。また、同一セール番号を複数の艇に使用することはできない。
- ⑧ 予備セールの計測は、登録セールの破損時等、必要に応じて行う。予備セールの番号も原則として参加申込時に登録した番号と同一でなくてはならない。
- ⑨ 各艇のセールには主催団体が割り振った識別番号シールを貼り付けなければならない。なお、識別番号シール代は10. (4)に従い納入すること。
- ⑩ 帆走指示書はプログラムに記載すると共に申込書に記載されたアドレスにも送信するので各校で事前に確認すること。

### 3. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は学校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は、学校長の認める学校の職員とする。また、学校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第22条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する学校長は、当該県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。
- (3) 監督は各男女種目1名とし、それぞれ兼ねてもよい。ただし、大会中の変更は認めない。

### 4. 参加資格

- (1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各県大会の実施要項により、九州大会の参加資格を得た者に限る。
- (2) 参加者は、令和5年度(公財)日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。
- (3) 参加者の年齢は、平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技3回までで、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさす。)
- (4) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。ただし、一家転住等やむをえない理由がある場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長および所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

### 5. 参加制限

- (1) 各県、男女ともにそれぞれ420級4艇、シングルハンダー級6艇、FJ級4艇以内とする。
- (2) 同一校のエントリー艇数は、男女ともにそれぞれ420級2艇、シングルハンダー級3艇、FJ級2艇以内とする。
- (3) 艇ごとの選手登録を行い、複数の艇に同一選手を登録することはできない。
- (4) 引率責任者・監督が付き添わないチームは出場を認めない。
- (5) 外国人留学生については、全国高等学校総合体育大会要項のとおりとする。

### 6. 参加申込

- (1) 申込締切日 令和5年6月2日(金)必着
- (2) 申込先 ① 〒815-0037 福岡県福岡市南区玉川町22-1  
福岡第一高等学校 小田村太陽 宛  
TEL 092-541-0165 FAX 092-541-3933  
② メールアドレス [t.odamura@p-school.ed.jp](mailto:t.odamura@p-school.ed.jp)
- (3) 申込方法 (2)①宛へ参加申込書(原本)の郵送、及び②への参加申込書のデータ送信。
- (4) 申込手順
  - ① 各種目の参加申込書フォームをダウンロード  
※参加申込書DL先 : 九州高等学校体育連盟HP (<http://kyusyu-koutairen.jp>)
  - ② ダウンロードした各種目の参加申込書ファイルより参加申込書を3部作成し、各県高等学校体育連盟競技専門部でとりまとめ押印の上、1部は所属高等学校体育連盟控えとし、2部を(2)①へ送付すること。
  - ③ (4)②のファイルに入力した各種目の参加申込書のデータ(押印不要)を添付し、(2)②へ送信すること。

## 7. 参加負担金

- ① 420級、FJ級は1艇につき 20,000円、シングルハンダー級は1艇につき 10,000円 とする。
- ② 各県高等学校体育連盟競技専門部でとりまとめ、参加申込と同時に下記口座に払い込むこと。ただし、振込手数料については参加校の負担とする。

【振込先】	ゆうちょ銀行	七四八(ナヨンチ)支店
	口座番号	(普) 9398316
	名義人	ノダ タケシ
	※福岡県高等学校体育連盟ヨット競技専門部の口座です	

8. 表彰 男女種目別 : 1位~3位を表彰する。  
コンバインド : 1位~3位を表彰する。

## 9. 出場権の獲得

男子420級:9艇、男子シングルハンダー級:7艇、女子420級:5艇、女子シングルハンダー級:5艇が全国高等学校総合体育大会への出場権を得る。ただし、同一校の出場権は、各種目2艇までとする。

## 10. 計測

- (1) 艇、及び搭載備品の計測は、各クラス規則に基づいておこなう。
- (2) 420級、FJ級のセール計測には、オフィシャルメジャラーのサインが必要である。
- (3) 計測料は1艇(セールを含む)につき**2,000円**とし、受付時に納入すること。ただし、420級のサインが無いセールの計測については、別途**1,000円**を要す。
- (4) 計測の際、各艇のセールには主管団体が割り振った識別番号シールを貼り付けていなければならない。なお、シール代として1艇につき**2,000円**を受付時に納入すること。
- (5) シングルハンダー (ILCA6) 級においても国際レーザークラス規則25に基づき、直径6mm、長さ5m以上のバウラインを搭載しなければならない。

## 11. レース・エリア及びレース・コース

レース・エリア及びレース・コースは添付図Aに示す。

## 12. 宿泊申込

- (1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舎とする。宿泊申込方法は、配宿担当業者のHPに記載をしている以下のURLから申込を行うこと。  
<http://www.mwt-mice.com/events/yacht-kyushu51>
- (2) 宿泊費は、1人あたり1泊2食9,500円(税・サービス料込)とする。
- (3) 配宿は大会事務局で決定し、各校にメールまたはFAX、封書で通知する。
- (4) 宿泊人員の変更については、当該校の引率責任者が直接、配宿担当業者へ連絡を取り、相互で確認すること。
- (5) ア 昼食弁当については、責任者が必要数を取りまとめて、宿泊申込書内の様式で申し込むこと。  
イ 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡すること。  
ウ なお昼食弁当代は600円(税込)とする。

## 13. 参加上の注意

- (1) 参加者は、万一の事故に備えて傷害保険への加入等万全の事故対策をしておくこと。
- (2) 参加者は健康診断を受け「健康保険証」を持参すること。
- (3) 競技中の疾病傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (4) 個人用浮具(ライフジャケット)は、ISO12402-5、レベル50(浮力50N)または同等の基準に従うものとする。詳細は日本セーリング連盟HP(事務局)に掲載。また、陸上でY旗が掲揚された場合は、出艇中は常にRRS40が適用される。

- (5) 支援艇の持ち込みを希望する学校は、事前に大会事務局に連絡すること。また、大会本部が用意した特定の旗を掲揚し、帆走指示書に従わなければならない。
- (6) 曳航ロープについて
  - ア) 420級については、420クラス規則のとおりとする。
  - イ) シングルハンダー級については直径6mm以上、長さ5m以上の曳航ロープをバウアイにつけておかなければならない
- (7) 艇は自らの安全のためにマスト・トップに浮力体を取り付けることが出来る。形状は球形に限り、1か所のロープで取り付けなければならない。ただし、コンディションにより付けたり外したりしてもよい。
- (8) トライルースより前の練習については、主催者は一切の責任を負わない。
- (9) コロナウイルス感染症2019 における対応は、九州高等学校体育連盟の基本方針（HP参照）に従い、その詳細については開催県高等学校体育連盟のガイドラインに沿って大会運営を行うこととする。なお、競技の特性に応じて内容を変更する場合がある。その他、詳細については都度連絡することとする。

#### 14. 大会会場について

- (1) 会場使用料として、500円/1日/1艇を受付時に大会本部に納めること。
- (2) 会場への艇の搬入・搬出に関しては、大会事務局へ参加申込締切日までに連絡すること。

#### 15 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 九州高等学校体育大会が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に係る取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。
- (2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知すること。
- (3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟肖像権取扱規程」に則った対応を行うこと。

#### 16. 新型コロナウイルス感染症への対策について

九州高等学校体育連盟が別に示す「新型コロナウイルス感染症対応 九州高等学校体育大会実施に関する基本方針」に則った対策を行う。

